

家庭ごみ有料化及び戸別収集によるごみ量等の推移について

1 状況

家庭ごみ有料化及び戸別収集・分別変更・収集頻度の適正化等、平成 3 1 年 4 月 1 日からごみの出し方が大きく変更となった。

2 収集ごみ量について【小平・村山・大和衛生組合からの速報値】

4 月～1 2 月の 9 か月間（第 3 四半期まで）の収集ごみ量について、前年同月と比較した。

**収集ごみ量全体としては、前年同期比約 4, 7 3 6 t の減量、約 1 7. 7 % の減少**となった。

特に 4 月は、年度末の制度改正前の排出の影響も大きいものと考えられるが、着実にごみ量は減量している。

(1) 燃やすごみ行政収集量

**燃やすごみは、前年同期比約 2, 2 3 2 t の減量、約 1 0. 0 % の減少**となった。

○減少の主な要因

- ・リデュース（発生抑制）への意識が高まったこと
- ・燃やすごみとして収集していた軟質のプラスチック製容器包装をプラスチック製容器包装へ分別変更したこと

(2) 燃やさないごみ行政収集量

**燃やさないごみは、前年同期比約 2, 4 3 6 t の減量、約 7 0. 1 % の減少**となった。

○減少の主な要因

- ・燃やさないごみとして排出されていたプラスチック製容器包装の分別が徹底されたこと
- ・分別変更（一部品目を燃やさないごみから燃やすごみに変更）したこと
- ・収集頻度を週 1 回から 4 週に 1 回に変更したこと

(3) 粗大ごみ行政収集量

**粗大ごみは、前年同期比約 6 8 t の減量、約 7. 4 % の減少**となった。

○減少の主な要因

- ・指定収集袋の中に収まれば、粗大ごみではなく、燃やすごみまたは燃やさないごみとして安価に排出できることに変更したこと

3 プラスチック製容器包装及びペットボトルの搬出量について

【小平・村山・大和衛生組合からの速報値】 ※ 3 市の搬入量から搬出量を按分

4 月～1 2 月の 9 か月間（第 3 四半期まで）のプラスチック製容器包装及びペットボトルの搬出量について、前年同月と比較した。

(1) プラスチック製容器包装搬出量

**プラスチック製容器包装は、前年同期比約 7 5 1 t の増量、約 1 3 7. 5 % の増加**となった。

○増加の主な要因

- ・燃やすごみとして分別していた軟質のプラスチック製容器包装がプラスチック製容器包装へ分別が変更になったこと
- ・燃やさないごみに混在していたプラスチック製容器包装の分別が徹底されたこと
- ・指定収集袋の手数料によるインセンティブ（燃やさないごみ及び燃やすごみ用指定収集袋の半額）の効果

(2) ペットボトル搬出量

ペットボトルは、前年同期比約179 tの減量、約34.3%の減少となった。

○減少の主な要因

- ・リデュース（発生抑制）が進んだこと
- ・資源を小売店に戻すリサイクルの仕組みが市民に認知されてきたこと
- ・収集頻度を週1回から2週に1回に変更したこと

4 ごみ量等（速報値）の公表について（今後の予定）

第3四半期までのごみ量等の速報値については、市ホームページ、ごみ分別アプリ等で情報提供している。

なお、令和元年度1年間のごみ量等については、確定次第、市ホームページ等で公表する。